

来ハ我が権内ニハ一步モ官憲ノ足ヲ容ル
コトヲ許サザルベシ

3、吾人労働運動者が官憲ニ檢束サルハ從
末格別恐シトモ考ヘザリシガ時末其魔手ニ
罹ラザル様深甚ナル注意ト警戒ヲ必要トス
而シテ西尾、平井等ハ本件ハ此儘放任スベキニ
非ズトナシ調査ヲ進メテ關西各派労働団体
ノ賛成ヲ求メ官憲ノ措置ヲ糾弾スル爲メ緊急

理事會ノ開催ヲ見タリ、

偶々木本正胤ハ折柄帯阪中ノ依次擧、中村
還一等ト語ラヒ此機會ヲ捉ヘテ官憲ニ對スル
一斉射撃ヲ行フト共ニ豫テ確執阻隔ノ状ニ在ル
日本労働総同盟ト労働組合同盟會（大正十二年
十二月解散）トノ融和ヲ計ラントシ木本ハ今次ノ
官憲糾弾運動ハ全労働者ノ問題ナレバ從來ノ
感情ヲ棄テ、各組合聯合シテ事ニ當リ氣勢